

国際標準的手法による骨軟部肉腫の疫学および生存率の比較調査：

Comparative Analysis of Sarcoma Incidence: Insights from French and Japanese National registries. (CASI-FJ)

研究対象：

2016年1月1日～2020年12月31日までに悪性骨軟部腫瘍と診断され、全国がん登録に登録された**20歳以上**の患者さんが本研究の対象となります。

研究の概要：

悪性骨軟部腫瘍（肉腫）は稀少がんであり、近年、がんの発生頻度や分子背景には人種差・地理的差異が存在することが知られているものの、国際比較研究が限られています。本研究では、これら信頼性の高い国家レベルの登録データを用い、日仏間の肉腫疫学の比較を行うことで新たな知見が得られる可能性があります。

目的：

本研究の目的は、日本とフランスの成人に発症した骨軟部肉腫の罹患率を全ての発生部位、組織型について比較することです。

方法：

この研究はレオン・ベラルーがんセンター（フランス）を中心とし、国立がん研究センターと共同して行われる研究です。

本研究では、研究対象者について以下の項目を後方視的に収集し、解析します。

- 1) 患者背景
- 2) 腫瘍背景

研究結果は学会発表や論文発表を通じて、公表することを予定しています。また、研究実施予定期間は、国立がん研究センターの倫理審査委員会承認後、研究機関の長の許可を受けた後 2028年3月31日までとしています。

個人情報保護に関する配慮：

患者さんの名前などの個人情報は、いかなる場合も厳重に保護されます。当院で定めている「国立研究開発法人国立がん研究センター保有する個人情報の保護に関する規程」に従い、個人情報の取り扱いには細心の注意を払います。

閲覧する全国がん登録は、患者さん個人が特定されないやり方で情報を収集します。具

体的には、全国がん登録 ID は日本側施設内でのデータ抽出・管理のみに使用され、共同研究機関とのデータ共有や解析結果の比較には使用されません。当センターの研究責任者が保管・管理します。データは各国の研究機関内の安全な環境で管理され、国境を越えた個人データの移送は行いません。

研究組織：

Centre Léon Bérard（フランス）と国立がん研究センター中央病院

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先（未成年者の方は代諾者からの連絡を含む）：

照会先

当院の研究責任者：小倉 浩一

国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

TEL：03-3542-2511／FAX：03-3542-3815（内線 7408）

研究代表者

Armelle DUFRESNE

Centre Léon Bérard（フランス）